

学芸員ショーケース



毎月第 2 日曜日 PM 2:00~PM 3:30



学芸員ショーケースとは？

開館前に鳥取県立美術館の学芸スタッフが、トークやワークショップ、そのほかの手段で自分の専門や経歴、興味や関心を伝える連続イベントです。

会場	鳥取県立美術館 ホールまたはスタジオ 〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 2-3-12
定員	各回 20 名（申込制・先着順）
対象	どなたでも参加できます。 （小学生以下は保護者と参加）
参加方法	お電話にて事前にお申込み下さい。 （各回 2 週間前より受付開始）
申込・問合せ先	鳥取県立博物館 美術振興課 0857-26-8045 [9:00~17:00]

- ▶ 館内見学はありません。
- ▶ 館内ではスリッパに履き替えていただきます。
- ▶ 上履きの持参も可能です。
- ▶ 飲料（蓋つき）の持ち込みは可能です。
- ▶ 内容・日程は変更となる場合があります。



ホール



スタジオ

開催スケジュール タイトル



第 1 回開催の様子

2024 / 7/14

ホール

| 1 | 『学芸員は村上春樹である』

尾崎信一郎 | 美術館館長

▶ 自分の企画した展覧会や専門について解説し、開館記念展についても予告します。

2024 / 8/11

ホール

| 2 | 『これまでとこれから』

三浦努 | 美術館参事

▶ 自分の企画した展覧会や各種事業について紹介し、開館後の美術館で行いたい取組の構想もお話します。

2024/9/8

ホール

| 3 | 『(現代) アートとの付き合い方』

赤井あずみ | 主任学芸員

▶ 日々暮らすなかで感じる喜びや悲しみ、やるせなさや切なさなど、とりどりの心の揺れがあってこそその人生。生きるための精神を滋養する(現代)アートの魅力とそれとのかかわり方について、経験と実践を交えてお話します。

2024/10/13

ホール

| 4 | 『街と彫刻 イタリア紀行編』

友岡真秀 | 主任学芸員

▶ イタリア美術をこよなく愛する学芸員による、街歩き風トーク。都市のなかの彫刻について、15-16世紀の作品を中心にをご紹介します。

2024/11/10

ホール

| 5 | 『ベスト・オブ・鳥取画壇のいきものたち』

山田修平 | 学芸員

▶ 近世絵画コレクションの花鳥画作品を中心に、担当者の独断と偏見で注目&おススメの作品を(勝手に)ランキング化! その作品の魅力について、エピソードを交えてお話します。

2024/12/8

スタジオ

| 6 | 『世界行きにくい美術館』

藤巻和恵 | 主任学芸員

▶ 国内外の行きにくいけど面白い美術館やアートスポットを近現代美術を中心に体験談を交えて紹介します。

2025/1/12

スタジオ

| 7 | 『美術に興味のなかった私が学芸員になるまで』

杉ノ原朋加 | 学芸員

▶ 幼少期、大原美術館での美術との出会いから、大学での近世絵画勉強の日々、そして鳥取で学芸員になるまでを自己紹介します。

2025/2/9

スタジオ

| 8 | 『美術館の教育普及の可能性を考える』

一日限りの井戸端会議・カフェ「A.L.L.」開店!

佐藤真菜 | 専門員 ・ 外村文 | 専門員 ・ 山本亮 | 専門員

▶ “アートにできること”をそれぞれの視点で話し、聞き合いながらその可能性を探ります。